

Canon

PRO-S1

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

動画を見ながら セットアップ!!

● パソコンから印刷



<https://ij.start.canon/PRO-S1>

● スマートフォンから印刷



各部の名称

プリンターをセットアップする
(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

印刷する

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



目次

安全にお使いいただくために.....	1	こんなときには	
取り扱い上のご注意.....	2	インクタンクを交換するときは.....	29
各部の名称.....	4	画面にエラーメッセージ（サポート番号）	
プリンターをセットアップする		が表示されたときは.....	31
1 付属品を確認する.....	8	用紙がつまったときは.....	35
2 保護材を外す.....	8	印刷結果に満足できないときは.....	39
3 電源を入れる.....	8	用紙がうまく送られないときは.....	43
4 プリントヘッドを取り付ける.....	9	電源が入らないときは.....	44
5 インクタンクを取り付ける.....	10	自動的に電源が切れてしまうときは.....	45
6 用紙をセットする.....	11	セットアップ CD-ROM をパソコンに入れ	
7 プリンターの接続方法を選ぶ.....	13	てもセットアップが始まらないときは	
8-a パソコンとつなぐ.....	14	(Windows).....	45
8-b スマートフォンとつなぐ.....	15	プリンターをご購入時の状態に戻すときは	
用紙をセットする		(設定をリセットする).....	45
上トレイにセットする（L 判から A3 ノビ		付録.....	46
までの用紙）.....	18	お問い合わせの前に.....	48
手差しトレイにセットする（大きな用紙や		本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご	
厚い用紙）.....	19	注意.....	48
使用できる用紙について.....	21	ノズルチェックパターンの見かた.....	49
印刷する			
Professional Print & Layout を使って写真を			
印刷する.....	22		
プリンタードライバーを使って印刷する			
(Windows).....	23		
AirPrint を使って印刷する (macOS).....	23		
Easy-PhotoPrint Editor を使って DVD や			
CD に印刷する.....	23		
スマートフォンで印刷する.....	28		



安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて

 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（▶P.48）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。

- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードを傷つけない/加工しない/引っ張らない/束ねない/結ばない/無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドやカートリッジの金属部分に手を触れないでください。

インクについて

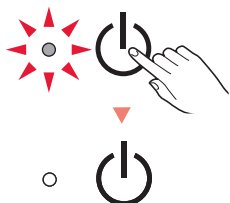
- 乳幼児の手の届く場所にインクタンクを放置しないでください。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ1、2杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上のご注意

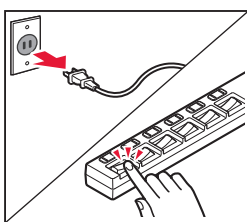
■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インクタンク

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
*すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応は、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品を修理する場合、保守契約の有無、有償/無償修理を問わず、追加の特殊点検などによる特別料金をいただくことがあります。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

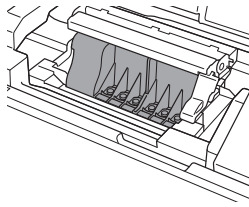
■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.45)を参照の上、操作してください。

■ その他

- プリントヘッドは取り外さないでください。

安全上の問題はありませんが、まれに、プリントヘッドが損傷して発熱、発煙する事例も報告されています。



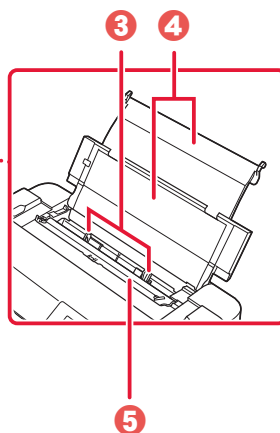
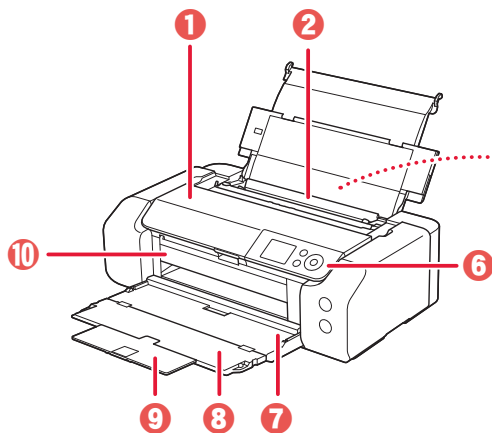
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され（▶P.31）、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはパーソナル機器修理受付センターへ交換をご依頼ください。

- 付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクの印刷枚数は、2回目以降に取り付けるインクタンクの印刷枚数よりも少なくなります*。また、インクの吹き出し口であるノズルの目づまりを防いできれいな印刷を保つため、自動的にクリーニングが行われますが、このときノズルからインクを吸い出すため、わずかにインクが使われます。
* カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクを使用して算出しています。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。

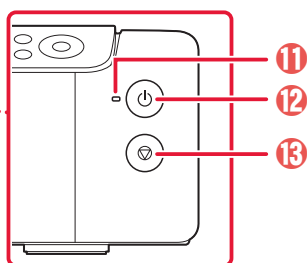
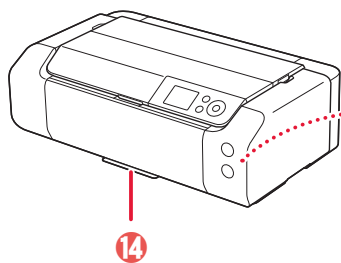
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「プリンターの各部」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

■ 前面

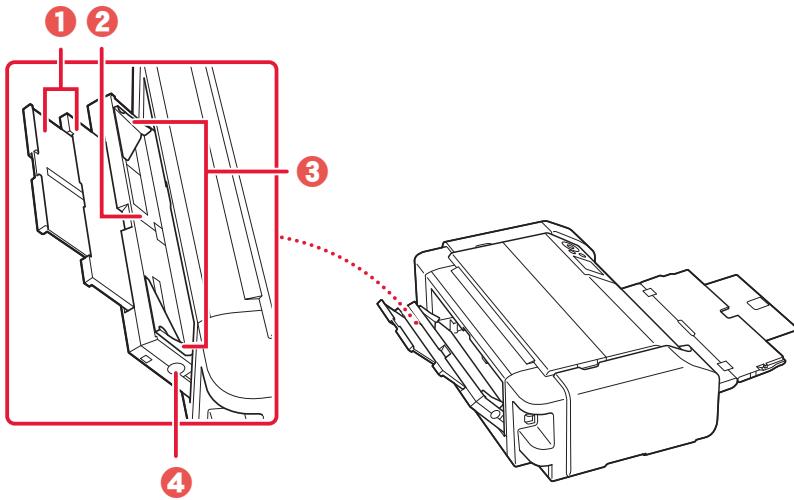


- ① トップカバー
- ② 上トレイ
(P.18)
- ③ 用紙ガイド
- ④ 用紙サポート
- ⑤ 給紙口カバー
- ⑥ 操作パネル
(P.6)
- ⑦ 排紙トレイ
- ⑧ 補助トレイ
- ⑨ 排紙サポート
- ⑩ 多目的トレイガイド
(P.24)

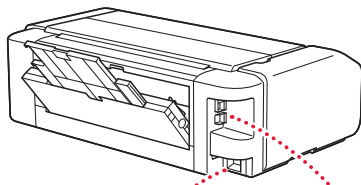


- ⑪ 電源ランプ
- ⑫ 電源ボタン
- ⑬ ストップボタン
- ⑭ 多目的トレイ収納部
(P.24)

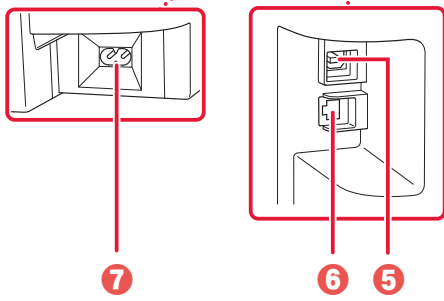
■ 背面



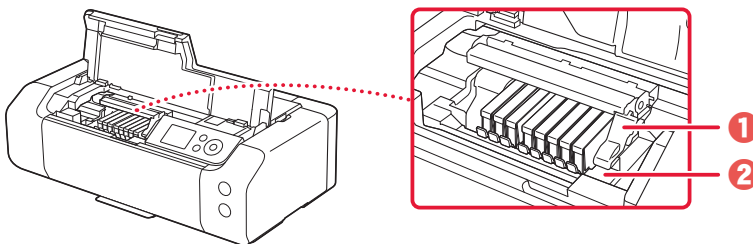
- ① 用紙サポート
- ② 手差しトレイ
(☛P.19)
- ③ 用紙ガイド
- ④ 紙づまり処理用ボタン
(☛P.35)



- ⑤ USB ケーブル接続部
- ⑥ LAN ケーブル接続部
- ⑦ 電源コード接続部



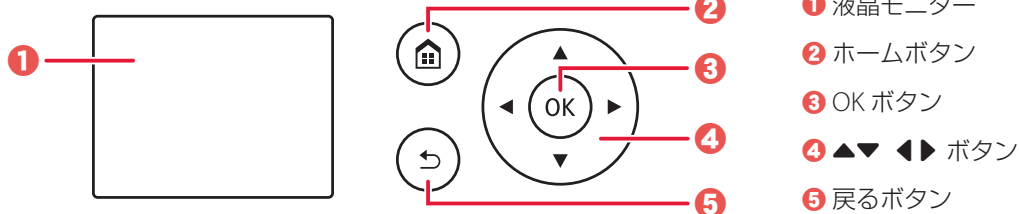
■ 内部



- ① プリントヘッド固定レバー
- ② プリントヘッドホルダー

各部の名称

■ 操作パネル



- ① 液晶モニター
- ② ホームボタン
- ③ OK ボタン
- ④ ▲▼ ◀▶ ボタン
- ⑤ 戻るボタン

▶▶▶ 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

液晶モニターのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。▲▼ ボタンで項目を選んで OK ボタンを押すと、それぞれの操作を行えます。



- ① プリンター情報表示部
プリンターの状態やメッセージなどが表示されます。
- ② ネットワーク状況
表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。

アイコン	状態
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。 電波強度： 強 弱 切断
	有線 LAN が有効になっています。
	無線ダイレクトが有効になっています。
	プリンターの Wi-Fi や無線ダイレクトが無効になっています。

- ③ インク表示部
インクの状態が表示されます。この項目を選べると、インクの残量やインクタンクの型番などを確認できます。
- ④ 用紙設定表示部
上トレイの用紙情報が表示されます。この項目を選べると、用紙サイズや用紙の種類などを設定できます。
- ⑤ メンテナンス
プリンターのお手入れを行うときに選びます。
- ⑥ 定型フォーム印刷
レポート用紙や方眼紙などを印刷して作成することができます。
- ⑦ LAN 設定
ネットワークに関する設定を変更できます。
- ⑧ 各種設定
印刷時の設定など、プリンターの設定を変更できます。
- ⑨ プリンター情報
プリンターの情報やエラーの履歴が表示されます。
- ⑩ クイックガイド
プリンターの操作方法やオンラインマニュアルへの QR コードが表示されます。

プリンターを セットアップ する

1 付属品を確認する.....	8
2 保護材を外す.....	8
3 電源を入れる.....	8
4 プリントヘッドを取り付ける.....	9
5 インクタンクを取り付ける.....	10
6 用紙をセットする.....	11
7 プリンターの接続方法を選ぶ.....	13
8-a パソコンとつなぐ.....	14
8-b スマートフォンとつなぐ.....	15

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。

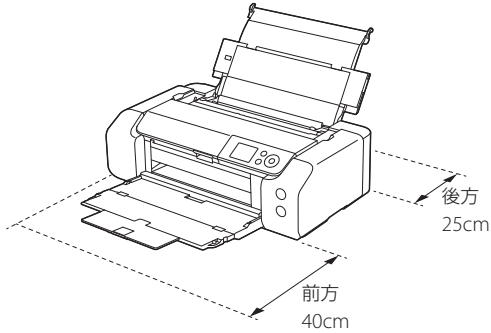
プリンターをセットアップする



動画を見ながらセットアップ
<https://ij.start.canon>

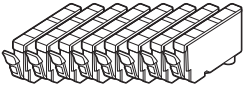


設置場所について

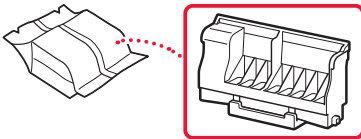


1 付属品を確認する

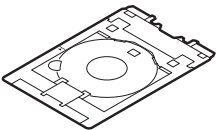
- セットアップ用インクタンク



- プリントヘッド



- 多目的トレイ



- 電源コード
- セットアップCD-ROM
- 設置・基本操作マニュアル（本書）

▶▶▶ 参考

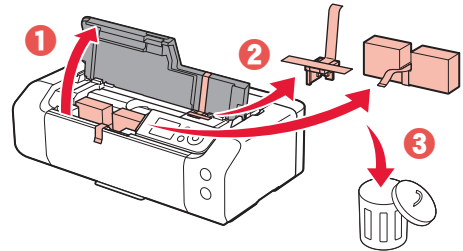
プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル（A-Bタイプ）が必要です。

2 保護材を外す

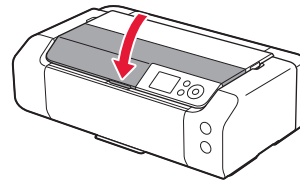


- 1 本体の保護材とオレンジテープを取り除いて捨てる。

- 2 トップカバーを開き、中のオレンジテープと固定部材を取り除いて捨てる。



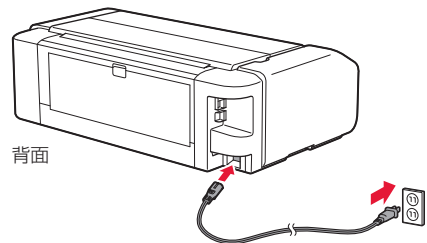
- 3 トップカバーを閉じる。



3 電源を入れる



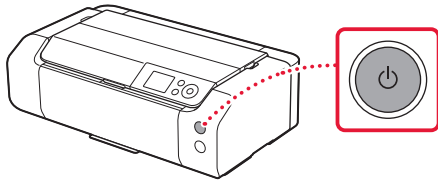
- 1 電源コードを接続する。



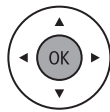
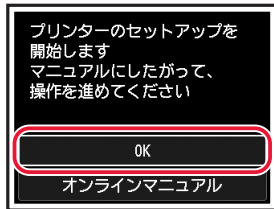
▶▶▶ 重要

ここでは電源コード以外のケーブルはまだ接続しないでください。

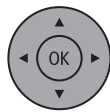
2 電源ボタンを押す。



3 OKボタンを押す。



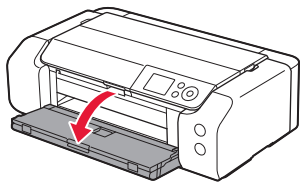
4 日付と時刻を設定する。



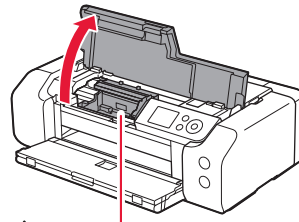
4 プリントヘッドを取り付ける



1 排紙トレイを開く。



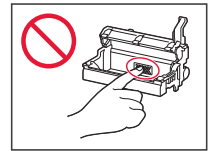
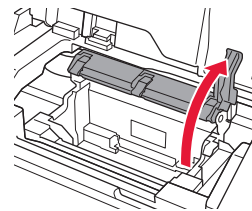
2 トップカバーを開く。



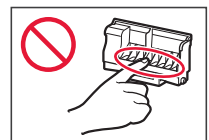
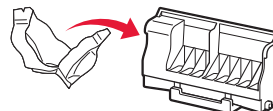
▲ 注意

この部分 (プリントヘッドホルダー) が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

3 プリントヘッド固定レバーが止まるまで、しっかり上げる。



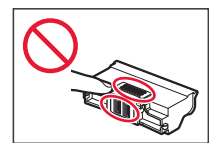
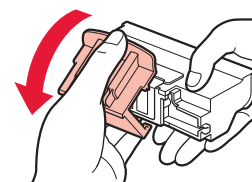
4 プリントヘッドを袋から取り出す。



重要

袋の内側とオレンジ色の保護キャップの内側に、透明または薄い青色のインクが付着している場合がありますが、品質上問題ありません。インクで手や衣服を汚さないようご注意ください。

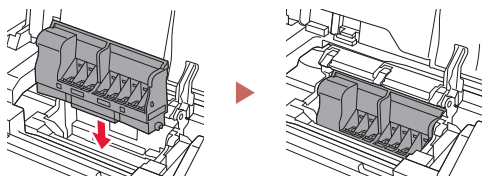
5 オレンジ色の保護キャップを取り外す。



➡ 次のページにつづく

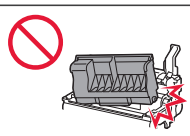
プリンターをセットアップする

6 プリントヘッドをセットする。

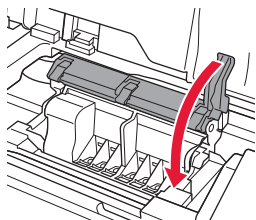


重要

プリントヘッドを本製品に取り付ける場合には、プリントヘッドホルダーの周囲にぶつけることなく、注意してセットしてください。安全上問題はありますが、まれに、プリントヘッドの損傷によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例も報告されています。



7 プリントヘッド固定レバーを完全に下げる。



重要

一度取り付けしたプリントヘッドは、不必要に取り外さないでください。

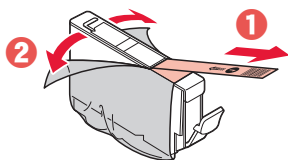
5 インクタンクを取り付ける



1 インクタンクに付いているテープとフィルムをはがす。

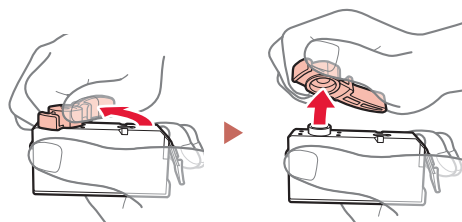
重要

付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。



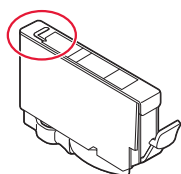
- テープが残っていないことを確認します。

2 オレンジ色のキャップをひねって、外す。

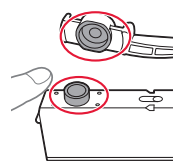


重要

- L字の溝を指でふさがれないふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損する恐れがあります。

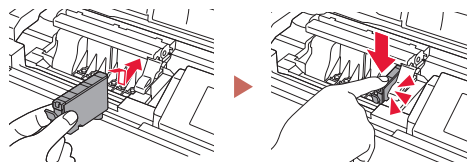


- 図の赤い部分を触らないインクが指や衣類などに付着します。



3 インクタンクを取り付ける。

- プリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。



4 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。

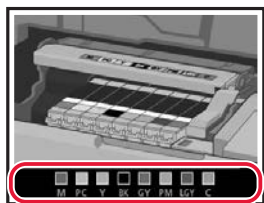


重要

インクタンクを取り付けても画面に色が表示されない場合は、色が異なるインクタンクまたは型番が異なるなど本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられた可能性があります。正しい色のインクタンクを取り付けるか、付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。

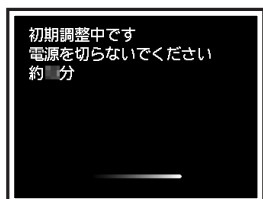
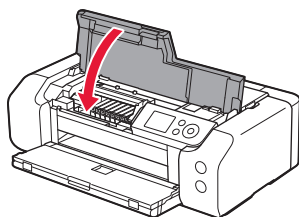
5 手順1～4を繰り返し、すべてのインクタンクを取り付ける。

- すべての色が表示されたことを確認します。



6 トップカバーを閉じる。

- トップカバーを閉じると、内部で動作が始まります。



参考

初めてプリンターを使う際、印刷可能状態にするためインクが消費されます。

6 用紙をセットする

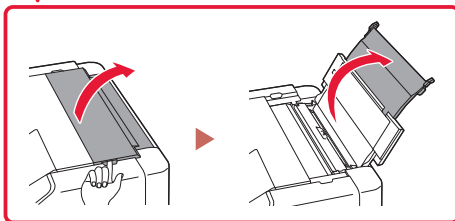
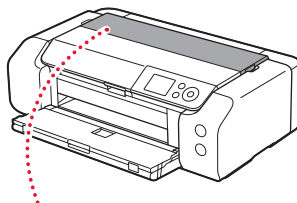


1 OKボタンを押す。

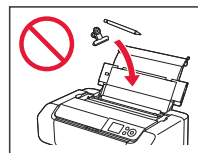
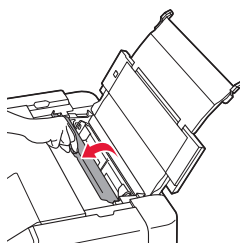
印刷品質を向上させる調整を開始します。A4/レターの普通紙を2枚以上用意してください。用紙が手元がない場合は、あとから実行することもできます。

あとから実行 **OK**

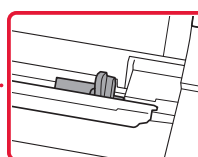
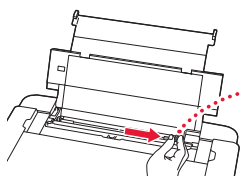
2 用紙サポートを開く。



3 給紙口カバーを開く。

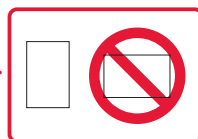
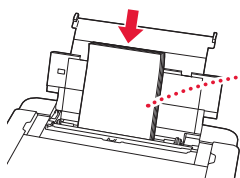


4 右の用紙ガイドを端に寄せる。



5 A4サイズの普通紙を2枚以上セットする。

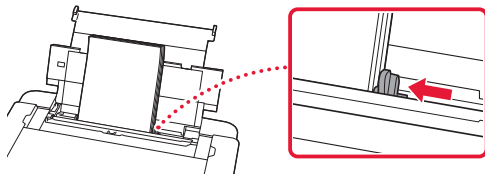
- 印刷したい面を手前にして、セットします。



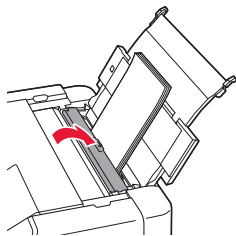
➡ 次のページにつづく

プリンターをセットアップする

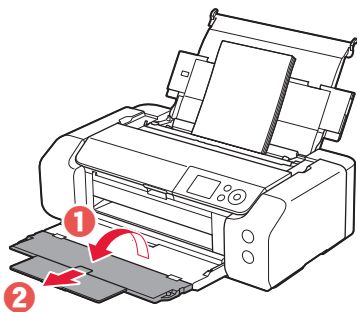
6 右の用紙ガイドを用紙端に合わせる。



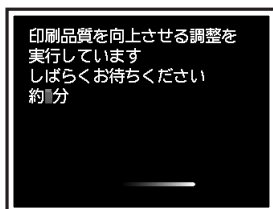
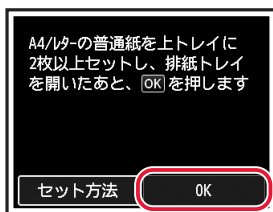
7 給紙口カバーを閉じる。



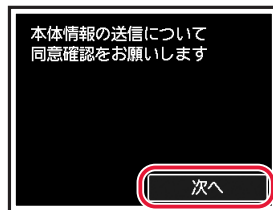
8 補助トレイを開き、排紙サポートを引き出す。



9 OKボタンを押す。



10 OKボタンを押す。



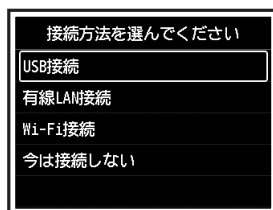
- 以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。なお、途中で情報送信に関する選択があります。「キヤノンへの情報送信について」(P.47)をお読みください。
- 画面に「接続方法を選んでください」と表示されたら、「7 プリンターの接続方法を選ぶ」(P.13)へ進んでください。

7 プリンターの接続方法を選ぶ

以下の表からプリンターの接続方法を選んでください。以降の説明では、スマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

[USB接続]	[有線LAN接続]	[Wi-Fi接続]

1 プリンターの接続方法を▲▼ボタンで選び、OKボタンを押す。

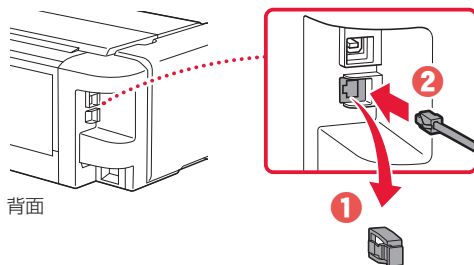


参考

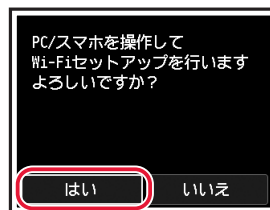
[今は接続しない]を選択した場合でも、あとから接続設定を行うことができます。あとで設定するときは、本書の「8-a パソコンとつなぐ」(P.14)、「8-b スマートフォンとつなぐ」(P.15)を参照して、パソコンやスマートフォンを操作してください。

2 画面の指示に従って進む。

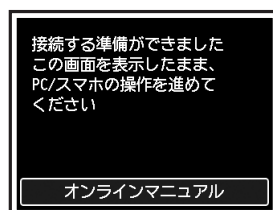
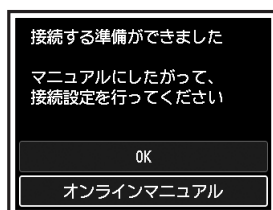
- [USB接続]を選んだ場合
USBケーブルはまだ接続しないでください。
- [有線LAN接続]を選んだ場合
LANケーブル接続部は背面にあります。



- [Wi-Fi接続]を選んだ場合
[PC/スマホを操作してWi-Fiセットアップを行います よろしいですか?]-と表示されたら、[はい]を選びます。



3 以下のいずれかの画面が表示されたら、次のページへ進む。



プリンターをセットアップする

どの機器とつなぎますか？



パソコン



パソコンと
スマートフォン



スマートフォン

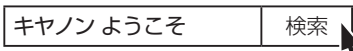
8-a パソコンとつなぐ

複数のパソコンを使う場合、パソコンごとに設定が必要です。



1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

- キーワード検索の場合



検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

→ 下の手順 2 に進む

- URL入力の場合

<https://ij.start.canon/PRO-S1>

→ 下の手順 4 に進む

2 [📦 セットアップを行う] を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。



4 [開始] をクリックする。

5 [プリンターの準備がお済みの方は接続へ] をクリックする。

- 以降はWindowsの手順です。

6 [ダウンロード] をクリックする。



7 ダウンロードしたファイルを実行する。

- 以降は画面の案内に従って操作を進めてください。ここでの操作は時間がかかることがあります。
- スマートフォンとも接続する場合は「8-b スマートフォンとつなぐ」(P.15)を参照します。

📀 セットアップCD-ROMをパソコンにセットした場合は

CD-ROMの中にある [EasySetup.exe] をダブルクリックし、手順3以降を行ってください。なお、インターネット環境がない方は、CD-ROMの中にある [win] フォルダを開いて、[SETUP.exe] をダブルクリックしてください。プリンタードライバーをインストールできます。

8-b スマートフォンとつなぐ

複数のスマートフォンを使う場合、スマートフォンごとに設定が必要です。



- 1 スマートフォンにアプリ「Canon PRINT Inkjet/SELPHY(キャノン・プリント・インクジェットセルフ)」をインストールする。



- App StoreまたはGoogle Playで「Canon Print」を検索
- キヤノンのウェブサイトにアクセスして、アプリをダウンロード



- 2 お使いのスマートフォンのWi-Fi設定で、「Canon_ij_」から始まるネットワーク名 (SSID)が表示されているか確認する。

(iOSの例)



「Canon_ij_」から始まるネットワーク名 (SSID)

- 表示されている場合 → 下の手順 3 に進む
- 表示されていない場合 → 下の手順 4 に進む

- 3 「Canon_ij_」から始まるネットワーク名 (SSID)を選ぶ。
- 4 インストールしたアプリをタップし、画面の指示に従ってプリンターを登録する。



プリンターの登録が完了したら、スマートフォンから印刷することができます。

写真を印刷する場合は、プリンターに写真用紙をセットしてください。→「上トレイにセットする (L判からA3ノビまでの用紙)」(P.18)

オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キャノンようこそ	検索
----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon	
------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------

QR コードを読み取る



- 2 [📺 オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

動画を見たいときは

オンラインマニュアルの [動画で説明] をクリックすると、動画を見ることができます。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

キャノンようこそ	検索
----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力

https://ij.start.canon	
------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

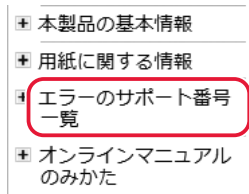
QR コードを読み取る



- 2 [🔍 よくあるご質問] を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

- 3 左側のメニューから [エラーのサポート番号一覧] をクリックする。



基本の 使いかた

用紙をセットする.....	18
印刷する.....	22
こんなときには.....	29
付録.....	46
お問い合わせの前に.....	48

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system (以降、Windows 10) をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする

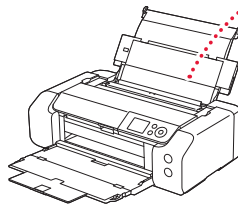
用紙は、上トレイと手差しトレイの2箇所にセットできます。上トレイには、L判からA3ノビまでのいろいろなサイズの内紙を、手差しトレイには、六切からA3ノビまでの大きなサイズの用紙やアート紙などの厚い用紙をセットできます。

普通紙やはがきは手差しトレイから給紙できません。普通紙やはがきに印刷する場合は、上トレイにセットしてください。

上トレイ

用紙をまとめてセット

- ・ A5、A4、A3、A3ノビ
- ・ B5、B4
- ・ L判、KG/10x15cm (4x6)、2L/13x18cm (5x7)、六切/8"x10"、四切/10"x12"
- ・ はがき、往復はがき
- ・ レター、リーガル
- ・ 7x10、11x17、12x12
- ・ スクエア 127mm、210x594mm



手差しトレイ

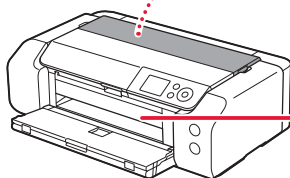
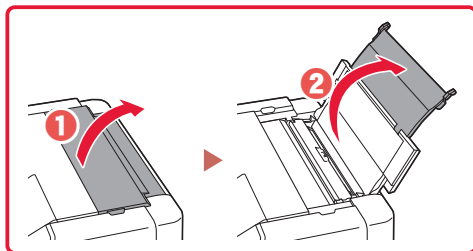
用紙を1枚ずつセット

- ・ A4、A3、A3ノビ
- ・ B4
- ・ 六切/8"x10"、四切/10"x12"
- ・ レター、リーガル
- ・ 11x17、12x12
- ・ 210x594mm

上トレイにセットする (L判からA3ノビまでの用紙)

1 上トレイを開く。

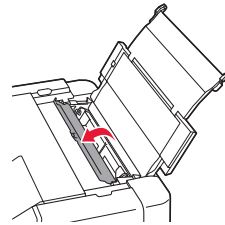
- 排紙トレイが開いていることを確認してください。
- 上トレイを開き (1)、用紙サポートを開きます (2)。



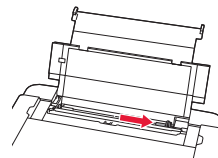
重要

多目的トレイガイド (3) が開いている場合は、かならず閉じてください。

2 給紙口カバーを開く。



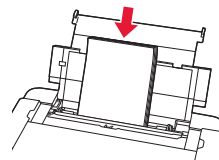
3 右の用紙ガイドを端に寄せる。



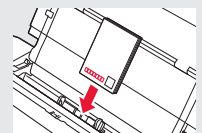
4 用紙をセットする。

- 印刷したい面を表にして、上トレイの中央に、縦向き*にセットします。

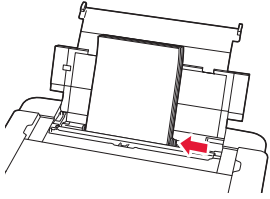
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



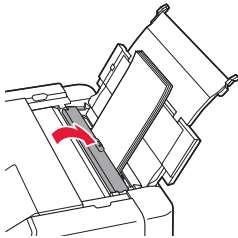
はがきは
郵便番号を下に



5 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。

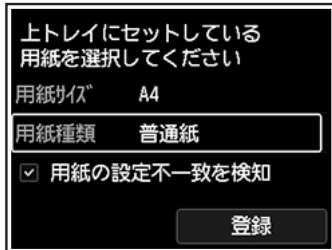


6 給紙口カバーを閉じる。

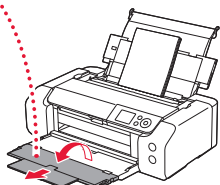
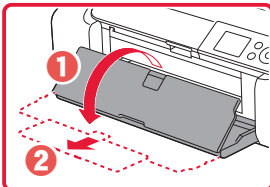


7 上トレイにセットした用紙に合わせて
[用紙サイズ] と [用紙種類] を設定し、
[登録] を選んで OK ボタンを押す。

- 画面にメッセージが表示された場合は、メッセージに従って登録を終了します。



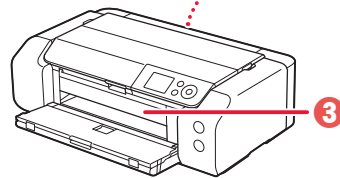
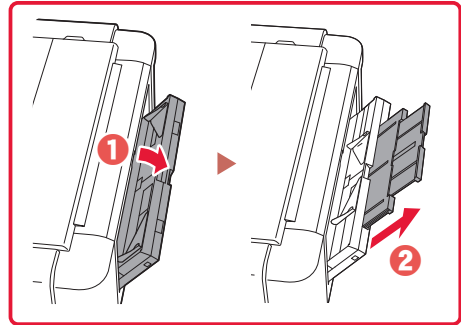
8 補助トレイを手前に開き (1)、排紙サポートを引き出す (2)。



手差しトレイにセットする (大きな用紙や厚い用紙)

1 手差しトレイを引き出す。

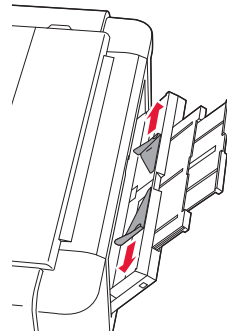
- 排紙トレイが開いていることを確認してください。
- 手差しトレイの用紙サポートを開き (1)、引き出します (2)。



重要

多目的トレイガイド (3) が開いている場合は、かならず閉じてください。

2 用紙ガイドを端に寄せる。



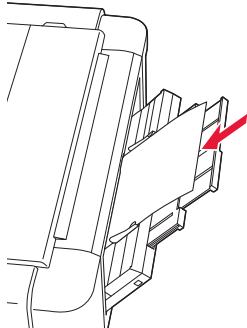
次のページにつづく

用紙をセットする

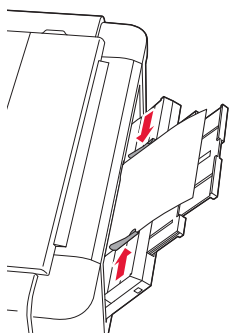
3 用紙をセットする。

- 印刷したい面を表にして、手差しトレイの中央に、縦向き* にセットします。

*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

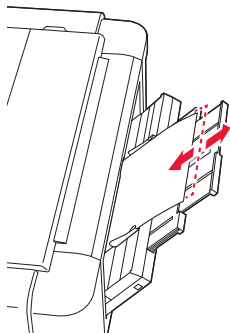


4 用紙ガイドを動かし、用紙の両端に合わせる。



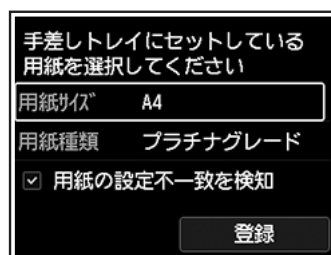
5 用紙が正しくセットされていることを確認する。

- 用紙をつまんでわずかに上下させ、用紙の下端が手差しトレイの奥に突き当たっていること、用紙ガイドに正しく当たっていることを確認してください。

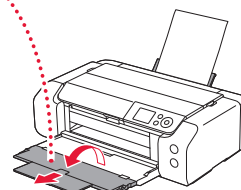
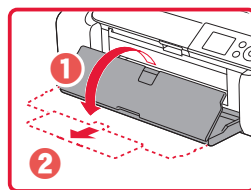


6 手差しトレイにセットした用紙に合わせて [用紙サイズ] と [用紙種類] を設定し、[登録] を選んで OK ボタンを押す。

- 画面にメッセージが表示された場合は、メッセージに従って登録を終了します。



7 補助トレイを開き (1)、排紙サポートを引き出す (2)。



使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。なお、ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

▶▶▶ 参考

詳しくは、オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

■ 用紙種類

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>^{*1}
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>^{*1}
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>^{*1}
- 高品位専用紙 <HR-101S>^{*1}

写真の印刷に適する用紙

- キヤノン写真用紙・光沢プロ [クリスタルグレード] <CR-101>^{*1}
- キヤノン写真用紙・光沢プロ [プラチナグレード] <PT-201>
- キヤノン写真用紙・光沢スタンダード <SD-201>^{*1}
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>
- キヤノン写真用紙・プレミアムマット <PM-101>^{*1}
- プレミアムファインアート・ラフ <FA-RG1>^{*1}

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>^{*1}
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>^{*1}

オリジナルグッズが作れる用紙

- フォトシールセット <PSHRS>^{*1} (2面/4面/9面/16面)
- オリジナルネイルプリントシール <NL-101>^{*1}
- アイロンプリントシート [カラー生地用] <DF-101>^{*1}
- アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>^{*1}

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙 (再生紙を含む)
- フォト用紙^{*1}
- アート紙^{*1}
- 和紙^{*1}
- キャンバス地の風合いをもつ布地^{*1}
- インクジェットはがき/インクジェット紙年賀はがき^{*2}
- インクジェット光沢はがき/写真用年賀はがき^{*1}
- はがき/年賀はがき^{*1}
- 往復はがき^{*1}
- 封筒^{*1}

- T シャツ転写紙^{*1}
- グリーティングカード^{*1}
- スクラップブック用紙^{*1}

■ 用紙サイズ

定型サイズ

- | | |
|--------------------|--------------|
| ● A3 ノビ | ● 7x10 |
| ● A3 | ● 六切/8"x10" |
| ● A4 | ● 四切/10"x12" |
| ● A5 | ● 12x12 |
| ● B4 | ● 210x594mm |
| ● B5 | ● 商用 10 号封筒 |
| ● レター | ● DL 封筒 |
| ● リーガル | ● 長形 3 号 |
| ● 11x17 | ● 長形 4 号 |
| ● L 判 | ● 洋形 4 号 |
| ● KG/10x15cm (4x6) | ● 洋形 6 号 |
| ● 2L/13x18cm (5x7) | ● はがき |
| ● スクエア 127mm | ● 往復はがき |

非定型サイズ

- 上トレイ
最小サイズ：89.0 x 127.0 mm
最大サイズ：329.0 x 990.6 mm
- 手差しトレイ
最小サイズ：203.2 x 254.0 mm
最大サイズ：330.2 x 990.6 mm

■ 用紙重さ

- 上トレイ
普通紙：64 ~ 105 g/m²
特殊な用紙：最大 300 g/m²/0.1 ~ 0.3 mm
(4 ~ 11.8 mil)
- 手差しトレイ
特殊な用紙：最大 350 g/m²/0.1 ~ 0.6 mm
(4 ~ 23.6 mil)

^{*1} PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

^{*2} あて名面は、PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

印刷する

Professional Print & Layoutを使って写真を印刷する



Professional Print & Layout (プロフェッショナル・プリント・アンド・レイアウト) は、プロレベルの写真印刷をより簡単に、より便利にするためのアプリケーションソフトです。

フチあり写真やフチなし写真の印刷のほかにも、インデックス印刷やモノクロ印刷、ICC プロファイルを使用した印刷など、さまざまな印刷をすることができます。

■ インストールする

1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

<https://ij.start.canon/ppl>



2 [Professional Print & Layout のダウンロード] をクリックする。

3 お使いの OS を選ぶ。

- 画面の指示に従って進みます。


■ 写真を印刷する

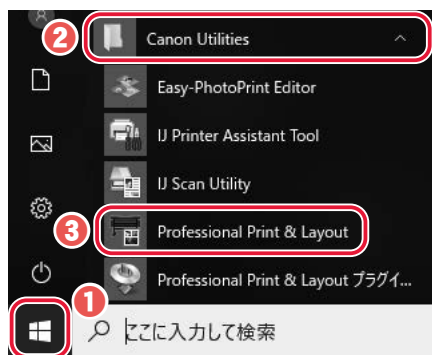
参考

ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 Professional Print & Layout を起動する。

- タスクバーの  (1 [スタート] ボタン) を選んで表示されたスタートメニューから、[Canon Utilities] (2) → [Professional Print & Layout] (3) の順に選びます。
- 初回起動時には使用するプリンターを設定する必要があります。

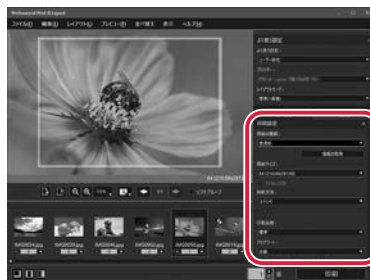


3 印刷する画像をプレビューエリアにドラッグ & ドロップする。

- [ファイル] メニューの [開く] から写真を選びます。

4 [よく使う設定] エリアで、使用するプリンターや [レイアウト (画像の配置数)] などを設定する。

5 [基本設定] シートの [印刷設定] で、[用紙の種類] や [給紙方法]、[印刷品質] などを設定する。



6 [基本設定] シートの [レイアウト] で、お好みのレイアウトを設定する。

7 用紙をセットする。(P.18)

8 [印刷] をクリックする。

- [印刷] ダイアログボックスが表示されます。

9 [OK] をクリックする。

- 印刷が開始されます。

プリンタードライバーを使って印刷する (Windows)



Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrintを使って印刷する (macOS)



macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrintをお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

Easy-PhotoPrint Editor を使ってDVDやCDに印刷する

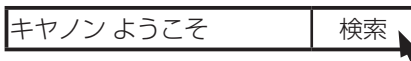


キャノンのアプリケーションソフト Easy-PhotoPrint Editor (イージー・フォトプリント・エディター) を使うと、お気に入りの写真を使って、オリジナルのディスクレーベル (BD/DVD/CD など) を作成して印刷できます。

■ インストールする

1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力



検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ブラウザで URL を入力



2 [オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

4 [アプリケーションソフトのマニュアル] をクリックする。

5 [Easy-PhotoPrint Editor] を選ぶ。

6 [Easy-PhotoPrint Editor のダウンロード] をクリックする。

7 お使いの OS を選ぶ。

- 画面の指示に従って進みます。

印刷する

■ DVD や CD に印刷する

▶▶▶ 重要

手順 10 でプリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、多目的トレイはセットしないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

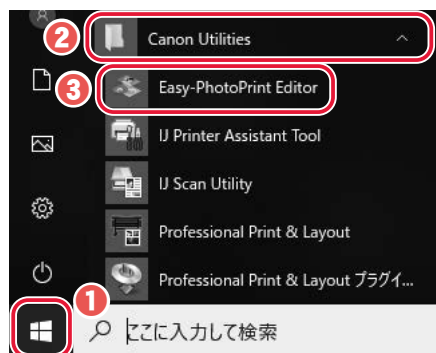
▶▶▶ 参考

- 印刷可能な BD/DVD/CD などのことを「プリンタブルディスク」といいます。
- ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 Easy-PhotoPrint Editor を起動する。

- タスクバーの  (1) [スタート] ボタン) を選んで表示されたスタートメニューから、[Canon Utilities] (2) → [Easy-PhotoPrint Editor] (3) の順に選びます。

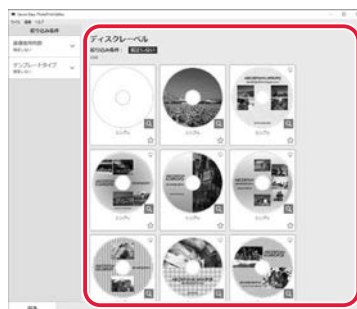


3 [ディスクレーベル] をクリックする。



4 テンプレートを選択する。

- 表示されているテンプレートをクリックすると、[用紙サイズを選択] ダイアログボックスが表示されます。



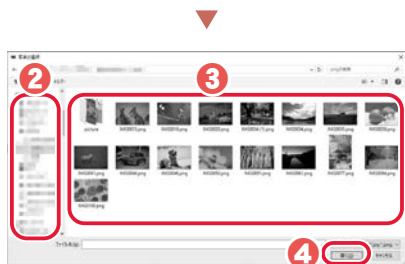
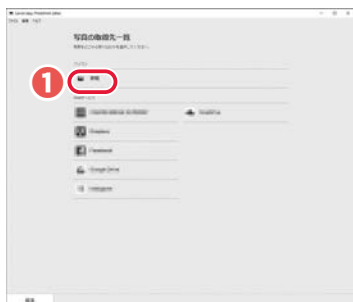
5 用紙サイズを選択する。

- [12cm ディスク (内径小)] または [12cm ディスク] のどちらかを選択し (1)、[次へ] をクリックします (2)。



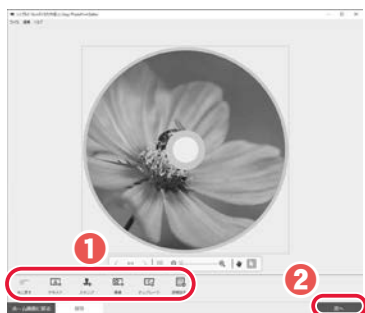
6 印刷したい写真を選択する。

- [参照] をクリックします (1)。
- 目的の写真が入ったフォルダーをクリックし (2)、印刷したい写真をクリックします (3)。その後、[開く] をクリックします (4)。



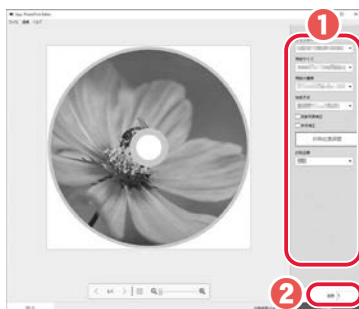
7 お好みに合わせて作品を編集する。

- 文字を入力するなど、お好みに合わせて作品を編集し (1)、[次へ] をクリックします (2)。

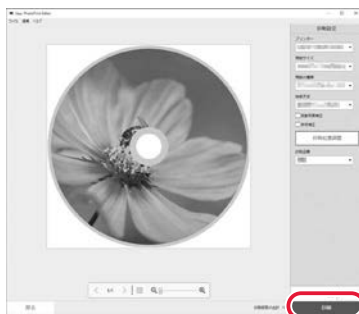


8 必要に応じて設定する。

- 印刷設定を変更できます (1)。
- 印刷部数を変更できます (2)。

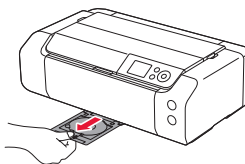


9 [印刷] をクリックする。



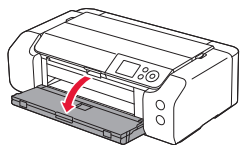
10 液晶モニターにプリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されたら、多目的トレイ収納部から多目的トレイを取り出す。

- 本製品では表面に「A」マークのある多目的トレイが使用できます。

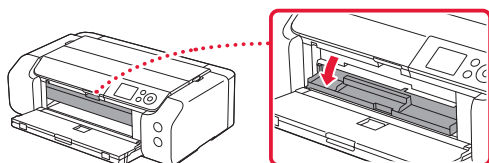


印刷する

11 排紙トレイを手前に開く。

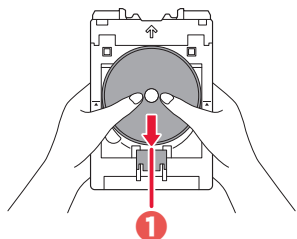


12 多目的トレイガイドを手前に開く。

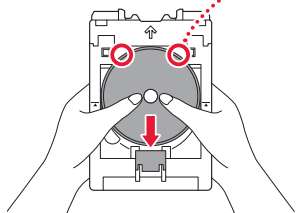
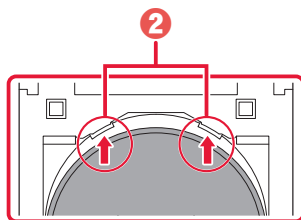


13 プリントブルディスクを多目的トレイにセットする。

- 印刷面を上にし、プリントブルディスクの下部をストッパー (1) に押し当てます。

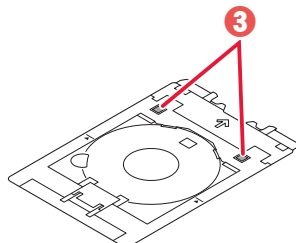


- プリントブルディスクでストッパーを押し下げ、プリントブルディスクの上部を多目的トレイのスリット (2) に差し込みます。

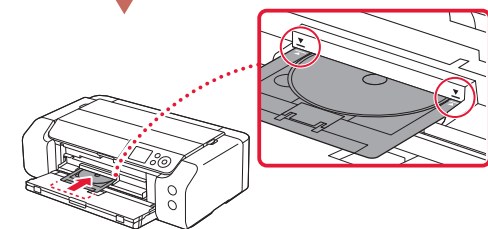
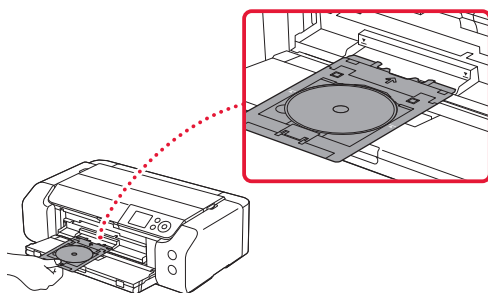


重要

- 多目的トレイにゴミがないことを確認してからセットしてください。
- セットするときにプリントブルディスクの印刷面や多目的トレイの反射板 (3) に触れないでください。



14 多目的トレイの矢印 (▲) と、多目的トレイガイドの矢印 (▼) がほぼ合うところまで、まっすぐ水平に挿入する。



重要

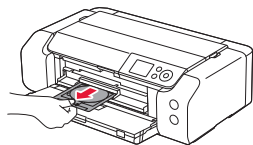
- 多目的トレイガイドの矢印 (▼) の位置より奥に多目的トレイを押し込まないでください。

15 [OK] を選ぶ。

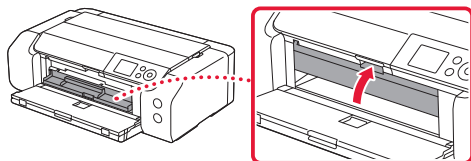
- 多目的トレイが引き込まれ、印刷が開始されます。



16 印刷が完了したら、多目的トレイを手前に引いて取り出す。



17 多目的トレイガイドを閉じる。

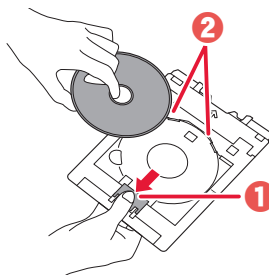


重要

多目的トレイガイドを開いた状態では、通常の用紙を使った印刷はできません。かならず多目的トレイガイドを閉じてください。

18 多目的トレイからプリンタブルディスクを取り外す。

- ストッパー (1) を押し下げ、プリンタブルディスクを多目的トレイのスリット (2) から外して、取り外します。



重要

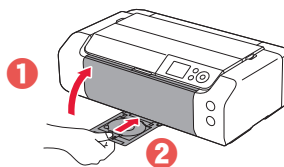
取り外す際に印刷面に触れないでください。

参考

プリンタブルディスクの印刷面が十分に乾いてから、多目的トレイから取り外してください。多目的トレイ上に印刷されてしまった場合や、プリンタブルディスクの印刷面以外の部分に印刷されてしまった場合は、印刷面が乾いてから拭き取ってください。

19 多目的トレイを多目的トレイ収納部へ収納する。

- 多目的トレイを使用しないときは、多目的トレイ収納部に収納してください。
- 排紙トレイを閉じます (1)。
- 多目的トレイを多目的トレイ収納部へまっすぐ挿入します (2)。

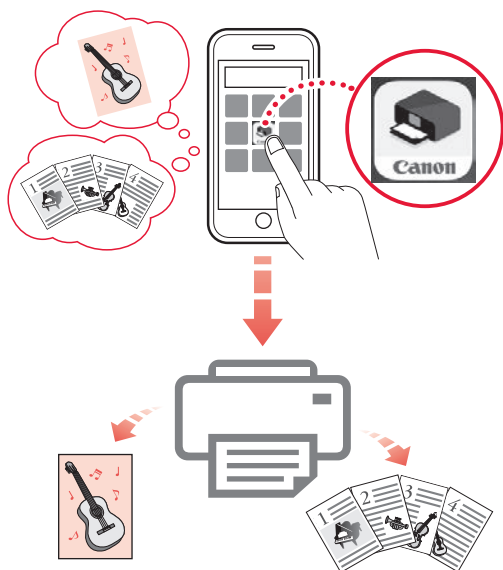


印刷する

スマートフォンで印刷する

■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）に保存した写真や文書をかんとんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「8-b スマートフォンとつなぐ」（P.15）を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。



3 起動画面から、[写真印刷] または [文書印刷] を選ぶ。

4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。

5 設定を確認して、プリントボタンをタップする。

■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touch などの iOS 機器から印刷するときは AirPrint を使うこともできます。Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「さまざまな印刷方法 > スマートフォン / タブレットから印刷する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（P.16）

iOS



Android



こんなときには

インクタンクを交換するときは

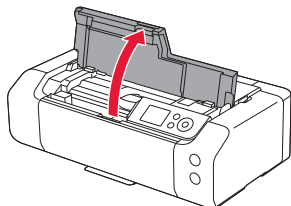
インクが残り少なくなると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。このままの状態ではプリンターを使って印刷することはできません。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.31)

参考

- インクが残っているのに、「印刷がかすれる、白すじが入る」などのトラブルが発生する場合は、「印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき」(P.39)を参照してください。
- 本製品で使用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。インクタンクの取り扱い上のご注意については、「取り扱い上のご注意」(P.2)を参照してください。

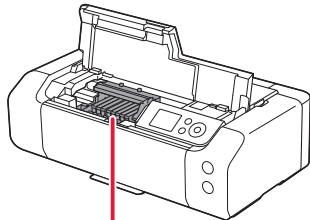
1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 トップカバーを開く。



3 液晶モニターにメッセージが表示されたら、ストップボタンを押す。

4 [OK] を選ぶ。



注意

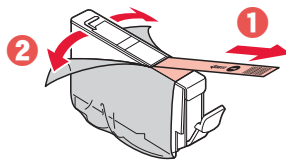
この部分(プリントヘッドホルダー)が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

重要

- プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。
- トップカバーを10分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、再度開けてください。

5 新しいインクタンクを準備する。

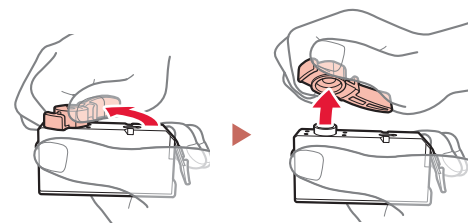
- インクタンクに付いているテープとフィルムをはがします。



重要

「インクタンクを落とす」、「インクタンクに力を加える」など、乱暴に扱わないでください。

6 オレンジ色のキャップをひねって、外す。



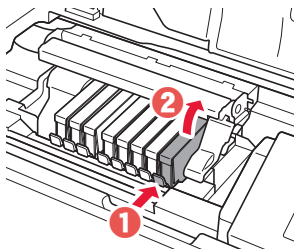
重要

- L字の溝を指でふさがれないふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損する恐れがあります。
- 図の赤い部分を触らないインクが指や衣類などに付着します。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。

こんなときには

7 インクのなくなったインクタンクを取り外す。

- インクタンクの固定つまみを押し (①)、インクタンクを上を持ち上げて外します (②)。



重要

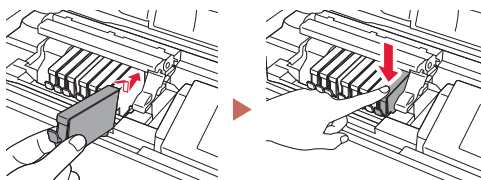
- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。

参考

一度に複数のインクタンクを外さず、かならず1つずつ交換してください。

8 インクタンクを取り付ける。

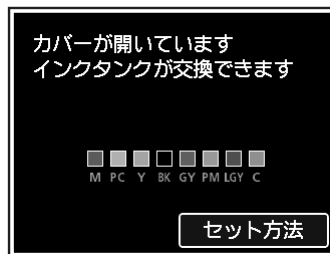
- プリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。



重要

インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。ラベルの色とインクタンクの色が同じであることを確認してください。

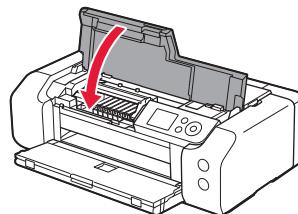
9 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。



重要

ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。かならずすべてのインクタンクをセットしてください。

10 トップカバーを閉じる。



重要

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」(P.31)を参照してください。

参考

- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 印刷可能状態にするため、インクが消費されます。

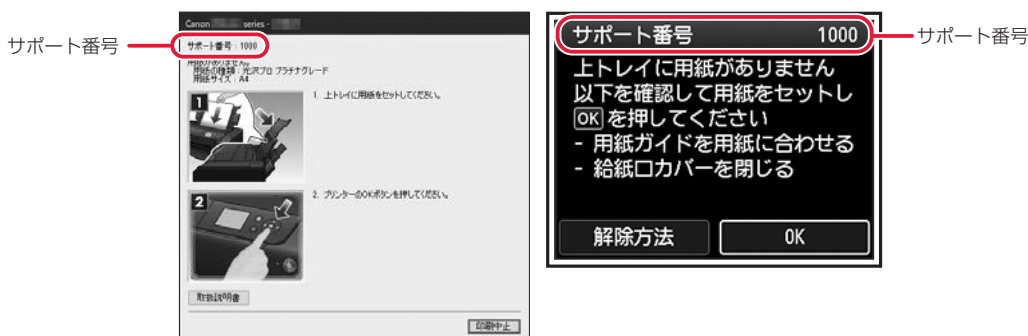
画面にエラーメッセージ (サポート番号)が表示されたときは

「用紙がつまった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号*が表示されます。下表から該当のサポート番号を見つけ、対処してください。

*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

参考

下表にない場合は、オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(P.16)



サポート番号	原因/対処方法
1300	排紙口/上トレイ/手差しトレイに用紙が詰まりました。 「用紙がつまったときは」(P.35)を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。
1401	プリントヘッドが正しく取り付けられていないか、故障している可能性があります。 以下の対処を行ってみてください。 ● プリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドがすでに取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん取り外し、取り付け直してください。 その後、トップカバーを閉じてください。 ● プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。 上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.48)
1403	プリントヘッドが故障している可能性があります。
1405	プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。
140C	それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.48)
1408	プリントヘッドが故障している可能性があります。
1409	プリントヘッドをいったん取り外し、取り付け直してください。
140A	それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.48)
1410	インクタンクが正しく取り付けられていません。
1411	液晶モニターに表示されている色のインクタンクをいったん取り外し、取り付け直してください。
1412	インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。
1413	それでも回復しない場合は、新しいインクタンクに交換してください。
1414	
1415	
1416	
1417	

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
1600	<p>インクがなくなった可能性があります。</p> <p>印刷途中の場合は、いったん印刷を中止し、その後インクタンクを交換してから再度印刷することをお勧めします。</p> <p>印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターのOKボタンを押すと、インク切れの状態での印刷を続けることができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態での印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。</p>
1660	<p>インクタンクが取り付けられていません。</p> <p>インクタンクを取り付けてください。</p>
1684	<p>インクタンクが認識できません。</p> <p>インクタンクが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。</p> <p>正しいインクタンクを取り付けてください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。</p>
1688	<p>インクがなくなりました。</p> <p>インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。</p> <p>印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。</p> <p>キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが白色に表示されます。</p>
1689	<p>インクなしを検知しました。</p> <p>インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。</p> <p>一度空になったインクタンクが取り付けられています。</p> <p>印刷を続けるにはインク残量検知機能を無効にする必要があります。無効にする場合は、プリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。</p> <p>キヤノン純正品以外のインクタンク、またはキヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが白色に表示されます。</p>
168C	<p>正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。</p> <p>液晶モニターに表示されているインクタンクを確認し、インクタンクを正しい位置にセットしてください。</p>

サポート番号	原因／対処方法
1700 1701	<p>インク吸収体が満杯に近づいています。</p> <p>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。この状態になった場合、プリンターのOK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➡「お問い合わせの前に」(●P.48)</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷することはできません。</p>
1730 1731	<p>キヤノン純正インクが使い切られたインクタンク、または模倣品の可能性があります。</p> <p>印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、インク残量検知機能を無効にする必要があります。インク残量検知機能を無効にする場合はプリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態でも印刷を続けたことが原因の故障、またはインクの補充が原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが白色に表示されます。</p> <p>模倣品について報告する場合は、下記のキヤノンサイトにアクセスしてください。 http://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html インターネット環境が無い場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。</p>
1890	<p>輸送時用の固定部材などが取り付けられたままになっている可能性があります。</p> <p>トップカバーを開き、プリントヘッドホルダーを固定している固定部材などが取り付けられたままになっていないか確認してください。</p> <p>固定部材などが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、トップカバーを閉じてください。</p> <p>はじめてプリンターをセットアップする場合は、「2 保護材を外す」(●P.8)を参照してください。</p>
5100	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。</p> <p>続いて、以下のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プrintヘッドホルダーを固定している固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 <p>▶▶▶ 重要</p> <ul style="list-style-type: none"> プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルムや白い帯状の部品に触れないよう、十分注意してください。➡「内部で用紙がつまったとき」(●P.36) 用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。 ● インクタンクが正しくセットされているか インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 <p>最後に、プリンターの電源を入れ直してください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(●P.48)</p>

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
5B00 5B01	<p>インク吸収体が満杯になりました。</p> <p>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➡「お問い合わせの前に」(▼P.48)</p> <p>▶▶▶ 参考</p> <p>インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷することはできません。</p>
7600 7700 7800 7802	<p>修理の依頼が必要なエラーが発生しました。</p> <p>7700 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>7800 キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(▼P.48)</p>
サポート番号 ①	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(▼P.48)</p>
サポート番号 ②	<p>オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(▼P.16)</p>

サポート番号 ① : 5200、520C、520E、5400、5700、5B22、5C02、6000、6001、6004、6500、6502、6700、6701、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、6902、6910、6911、6920、6921、6930、6931、6932、6933、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6A80、6A81、6D01、8200、8300、B400、C000

サポート番号 ② : 1000、1001、1002、1006、1013、1062、1200、1250、1261、1308、1830、1850、1851、1855、1856、1857、2103、2114、2115、2123、2124、2500、2503、3000、3306、3413、3439、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、4100、4103、4104、4109、4111、495A

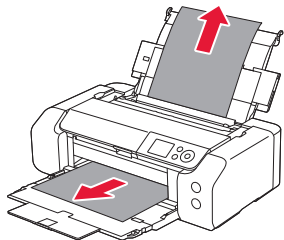
用紙が詰まったときは

■ 上トレイで用紙が詰まったとき



1 排紙口または上トレイを確認して、引き出しやすい方から用紙を取り出す。

- 用紙を両手でしっかりと持ち、紙が破れないようにゆっくりと引き抜いてください。



▶▶▶ 参考

用紙が破れて排紙口または上トレイから引き抜けなくなった場合は、「内部で用紙が詰まったとき」(P.36)を参照して、用紙を取り出してください。

2 用紙をセットし直し、プリンターのOKボタンを押す。

- 印刷が再開されます。詰まったときに印刷していたページが正しく印刷されなかった場合は、再度印刷を行ってください。

▶▶▶ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
また、上トレイからはみ出している用紙が壁などに触れないようにしてください。用紙が壁などに触れていると正しく給紙できない場合があります。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷はA5サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

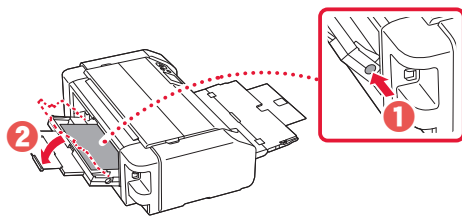
それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.48)

■ 手差しトレイで用紙が詰まったとき

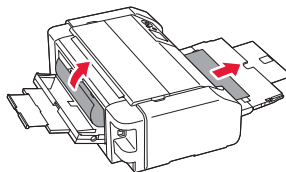


1 紙づまり処理用ボタンを押して(1)、手差しトレイを紙づまり処理位置まで開く(2)。



2 排紙口または手差しトレイを確認して、引き出しやすい方から用紙を取り出す。

- 用紙を両手でしっかりと持ち、紙が破れないようにゆっくりと引き抜いてください。

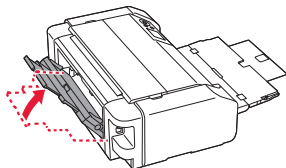


▶▶▶ 参考

用紙が破れて排紙口または手差しトレイから引き抜けなくなった場合は、「内部で用紙が詰まったとき」(P.36)を参照して、用紙を取り出してください。

こんなときには

- 3 手差しトレイを元の位置に戻す。



- 4 用紙をセットし直し、プリンターのOKボタンを押す。

- 印刷が再開されます。つまったときに印刷していたページが正しく印刷されなかった場合は、再度印刷を行ってください。

参考

用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。

また、手差しトレイからはみ出している用紙が壁などに触れないようにしてください。用紙が壁などに触れていると正しく給紙できない場合があります。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.48)

■ 内部で用紙がつまったとき



- 1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

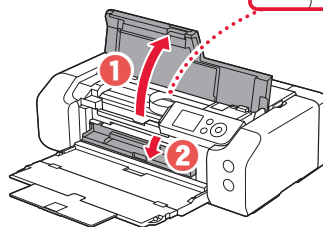
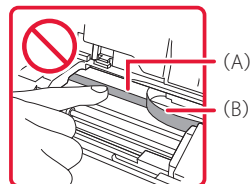
参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

- 2 電源ボタンを押して、電源を切る。

- 3 電源プラグをコンセントから抜く。

- 4 トップカバー (1) と多目的トレイガイド (2) を開く。

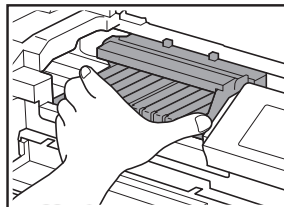


重要

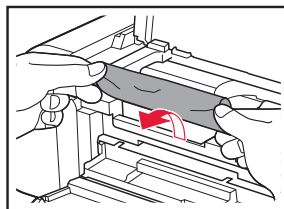
透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B) に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

- 5 つまった用紙を取り除く。

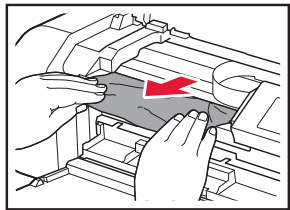
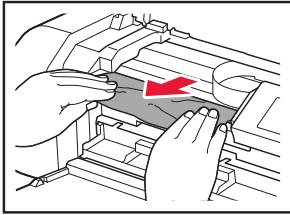
- 1 プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。



- 2 用紙が丸まっているときは、用紙を引き出す。

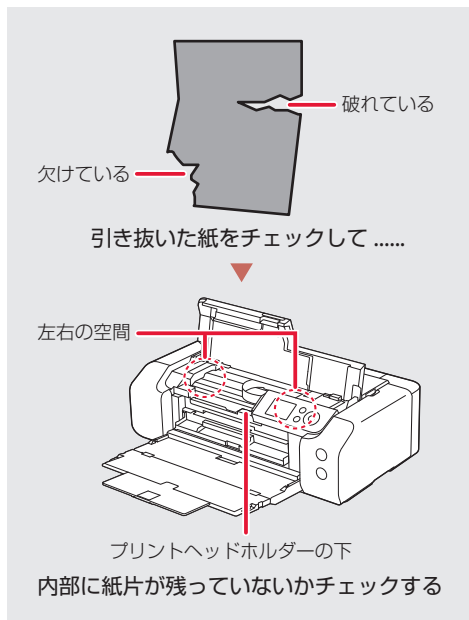


- ③ 用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜く。



斜め 45 度ぐらいの角度で引き抜く

- 6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。



- 7 多目的トレイガイドとトップカバーを閉じる。

- 8 電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.48)

こんなときには

■ 小さいサイズの内紙が詰まったとき

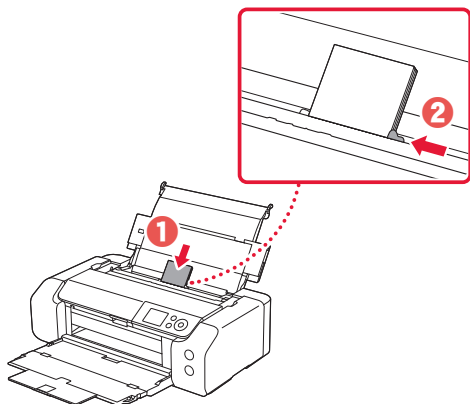
L判、はがき、KG サイズなど、小さいサイズの用紙がプリンター内部で詰まった場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除きます。

▶▶▶ 重要

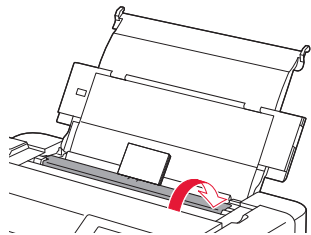
- L判、はがき、KG サイズの内紙は、横向きにセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- L判より短い長さの内紙には印刷できません。

1 L判サイズ以上の用紙を1枚、上トレイに縦向きにセットする (1)。(P.18)

- 横向きにセットしないでください。
- 用紙ガイドを用紙の端に合わせます (2)。



2 給紙口カバーをゆっくり閉じる。



3 電源ボタンを押して、電源を切る。

4 プリンターの電源を入れる。

- 用紙が給紙され、詰まった用紙を押し出ししながら排紙されます。
- 上記の対処を数回行っても、詰まった用紙が排紙されなかった場合は、手順5を行います。

5 手差しトレイからの給紙ローラークリーニングを行う。(P.43)

- 給紙ローラークリーニングに使用した用紙とともに、詰まった用紙が排出されます。
- もう一度印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。

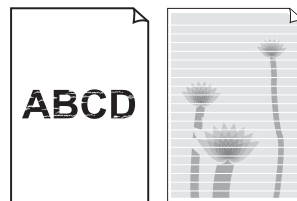
それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」(P.48)

印刷結果に満足できないときは

■ 印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき

右図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、または、白紙のまま排紙されたり、異なる色味で印刷される場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 インクがなくなっていないですか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。(P.29)

チェック3 片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を正しくセットしていますか？

表裏を間違えると、印字がかすれるなど正しく印刷されないことがあります。印刷面を表にしてセットしてください。印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

チェック4 プリンタードライバーの入力プロファイルが正しく設定されていますか？(Windows)

Adobe RGB モードで撮影した写真などが思ったような色味で印刷されない場合、入力プロファイルを設定してから印刷すると、色味が改善されることがあります。

① プリンタードライバーの設定画面を開く。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリンタードライバーの設定画面の開きかた」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

② プリンタードライバーの [基本設定] シートの [色 / 濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定 ...] ボタンをクリックする。

③ [マッチング] シートの [色補正] で [ICM] を選ぶ。

④ [入力プロファイル] から [Adobe RGB (1998)] を選ぶ。

▶▶▶ 参考

[Adobe RGB (1998)] は、Adobe RGB の入力プロファイルがインストールされていない場合は表示されません。

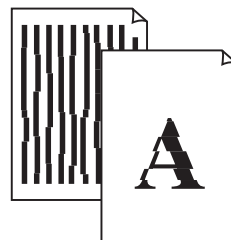


それでも改善されない場合は、① ノズルチェックパターンを印刷する (P.41)、② ノズルチェックパターンを確認する (P.41) を行い、必要に応じて③ ヘッドクリーニングをする (P.41) を行ってください。

こんなときには

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

液晶モニターやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、**5** プリントヘッド位置を調整する (▼P.42) を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき

右図のように、画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 印刷物を重ねて乾燥させていませんか？

色ムラが出ないように、1枚ごとに乾燥させることをお勧めします。



それでも改善されない場合は、**1** ノズルチェックパターンを印刷する (▼P.41)、**2** ノズルチェックパターンを確認する (▼P.41) を行い、必要に応じて**3** ヘッドクリーニングをする (▼P.41) を行ってください。なおも、改善されない場合は、**5** プリントヘッド位置を調整する (▼P.42) を行ってください。

① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン (P.49) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。目づまりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

▶▶▶ 参考


インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(P.29)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 上トレイに用紙をセットする。

(P.18)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [メンテナンス] → [ノズルチェックパターン印刷] の順に選ぶ。

4 [はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、確認画面が表示されたら、「ノズルチェックパターンを確認する」(P.41) に進みます。

② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

1 「ノズルチェックパターンの見かた」(P.49) を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目づまりしていません。問題なく印刷できます。[すべて A] を選びます。

ひとつでも **B** がある場合

ノズルは目づまりしています。[B がある] を選んで、ヘッドクリーニングを行ってください。(P.41)

③ ヘッドクリーニングをする


ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要などきのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 上トレイに用紙をセットする。

(P.18)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [メンテナンス] → [ヘッドクリーニング] → [クリーニング] の順に選ぶ。

4 「全色」、「パターン 1」、「パターン 2」から、クリーニングを行うインクグループを選ぶ。

5 [はい] を選ぶ。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

6 ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されたら、[はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷されます。

7 「ノズルチェックパターンを確認する」(P.41) の操作をする。

- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」(P.42) に進みます。

こんなときには


④ 強カクリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強カクリーニングを行ってください。通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 上トレイに用紙をセットする。
([P.18](#))

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [メンテナンス] → [ヘッドクリーニング] → [強カクリーニング] の順に選ぶ。

4 「全色」、「パターン 1」、「パターン 2」から、強カクリーニングを行うインクグループを選ぶ。

5 [はい] を選ぶ。

- 強カヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

6 ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されたら、[はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、強カクリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選びます。

7 「ノズルチェックパターンを確認する」([P.41](#)) の操作をする。

- 特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。([P.29](#))

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強カクリーニングを行います。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性がありますので、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」([P.48](#))


⑤ プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色ずじが改善されます。

▶▶▶ 参考

- プリントヘッド位置調整には、印刷する用紙と同じ種類の用紙を使用することをお勧めします。
- インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。([P.29](#))

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 [メンテナンス] → [ヘッド位置調整] → [自動] の順に選ぶ。

3 [はい] を選ぶ。

- 用紙設定の画面が表示されます。使用する用紙に合わせて [用紙種類] を選びます。

4 メッセージに従って、用紙をセットする。
([P.18](#))

- 指定された給紙箇所に、A4 サイズの用紙を指定された枚数セットします。
- 給紙箇所が手差しトレイの場合は、1 枚ずつセットしてください。

5 [OK] を選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。終了まで約2～3分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

重要

エラーメッセージが表示されたときは、OK ボタンを押してエラーを解除し、「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（[P.31](#)）を参照の上、必要な処置をしてください。

6 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

参考

上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」（[P.16](#)）

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 [メンテナンス] → [給紙ローラークリーニング] の順に選ぶ。

3 [はい] を選ぶ。

4 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。

- [上トレイ] と [手差しトレイ] のうち、どちらの給紙ローラーをクリーニングするのかを選びます。
- [手差しトレイ] を選んだ場合は、手順7に進みます。

5 [水拭きしない] を選ぶ。

6 上トレイにセットされている用紙をすべて取り除き、OK ボタンを押す。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。
- 給紙ローラーが停止すると、クリーニングが終了します。

7 メッセージに従って、用紙をセットする。（[P.18](#)）

- 手順4 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙をセットします。
- 上トレイの場合は3枚、手差しトレイの場合は1枚セットします。

8 [OK] を選ぶ。

- 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

参考

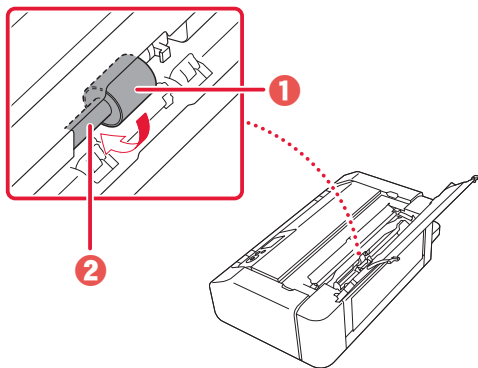
水拭きなしの給紙ローラークリーニングを行っても改善がみられない場合は、給紙ローラーを水拭きします。→「給紙ローラーを水拭きする」（[P.44](#)）

こんなときには

■ 給紙ローラーを水拭きする

- 1 [給紙ローラークリーニング] 画面で [水拭きする] を選ぶ。
- 2 メッセージを確認し、[OK] を選ぶ。
- 3 上トレイにセットされている用紙をすべて取り除き、OK ボタンを押す。
- 4 電源ボタンを押す。
- 5 電源ランプが消えたことを確認し、水拭きする。

- 湿らせた布などを使って上トレイ内にある給紙ローラー (①) を拭いてください。給紙ローラーは指で触らず、シャフト部 (②) を指で回しながら拭いてください。



▶▶▶ 参考

シャフト部分が回らない場合は、電源を入れてやり直してください。

- 6 水拭きが終わったら、電源ボタンを押す。
- 7 もう一度、水拭きなしの給紙ローラークリーニングを行う。(▼P.43)

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。▶「お問い合わせの前に」(▼P.48)

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、5分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。▶「お問い合わせの前に」(▼P.48)

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

▶▶▶ 参考

Windows をご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する (Windows)」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.16)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、[各種設定] → [本体設定] → [省電力設定] → [自動電源オフ] → [しない] の順に選び、[OK] を選ぶ。

セットアップCD-ROM をパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは (Windows)

次のことを試してみてください。

CD-ROM をいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。
パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.48) を参照してください。

セットアップ CD-ROM を使わずに、Web サイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「8-a パソコンとつなぐ」(P.14) を参照してください。

プリンターをご購入時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、[各種設定] → [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] の順に選ぶ。

3 確認画面で [はい] を選ぶ。

▶▶▶ 参考

- 以下の設定は、ご購入時の設定には戻りません。
 - 表示する言語
 - プリントヘッド位置調整結果
 - SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態
 - Media Configuration Tool (メディア・コンフィギュレーション・ツール) でプリンターに登録した用紙情報
- リセットする項目を個別に選ぶこともできます。[設定リセット] を選んだ後に、以下の項目から選んでください。
 - Web サービス設定のみ
 - LAN 設定のみ
 - 設定値のみ

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条等）

以下のものを原稿として印刷するか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを經由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone および iPod touch は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- Adobe RGB および Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。

ご使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

詳細は下記の URL からご確認ください。

<https://canon.jp/corporate/csr/environment/collect/recycle-cartridge>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

キヤノンへの情報送信について

キヤノンでは、お客様へのプリンター関連サービスの提供やお客様のニーズに合わせたより良い製品・サービスの企画、開発を行うために、お客様がお使いのキヤノン製品に関連する以下のような情報を、インターネットを通じてキヤノンへ(中国国内でキヤノン製品をお使いの場合には、適法な許可証を有する調査会社へ)送信いただくことをお願いしています。

プリンター / スキャナー / 情報端末に関する情報

- プリンターの ID 番号、設置日時、国の設定等の基本情報
- 装着されたインクの種類、インク使用情報、印刷枚数、スキャン回数、メンテナンス情報等の使用状況履歴
- 用紙使用情報、印刷環境 / 条件、スキャンの設定、アンケート結果
- お使いの情報端末の機種名、OS のバージョン、言語、画面設定等の基本情報
- デバイスドライバーとアプリケーションソフトウェアのバージョン、使用状況履歴

*上記の情報の中には、お使いの機種によりキヤノンに送信されない情報もあります。

*送信された情報はキヤノンのグループ会社に提供される場合があります。

*インターネットへの接続料金はお客様のご負担になります。

キヤノン製品を共有でお使いの場合には、当該共有製品に記録された上記の情報が送信されます。情報送信に同意される方は、共有で使用される方にこの事実をお伝えいただき、その方の了解も得てください。

上記に同意いただける場合は、[同意する] を選択してください。同意いただけない場合は、[同意しない] を選択してください。

この処理を行うと本機器からの情報送信ができなくなります。

これにより、PIXUS Cloud Link などプリンターの機器情報を利用するサービスをご利用されているお客さまにつきましては、サービスの利用ができなくなるとともに、サービスの登録自体が削除される可能性があります。これらのサービスの利用の有無もご確認くださいの上、情報送信の可否を選択してください。

スマホアプリまたは PC から情報送信に同意いただいた場合、スマホアプリまたは PC の設定を変更してください。

お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、裏表紙を参照してください。

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意

■ 本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いいたします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品を梱包／輸送する場合

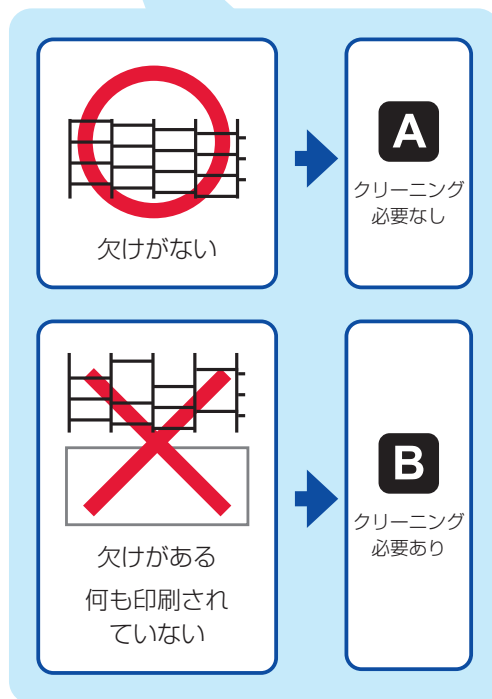
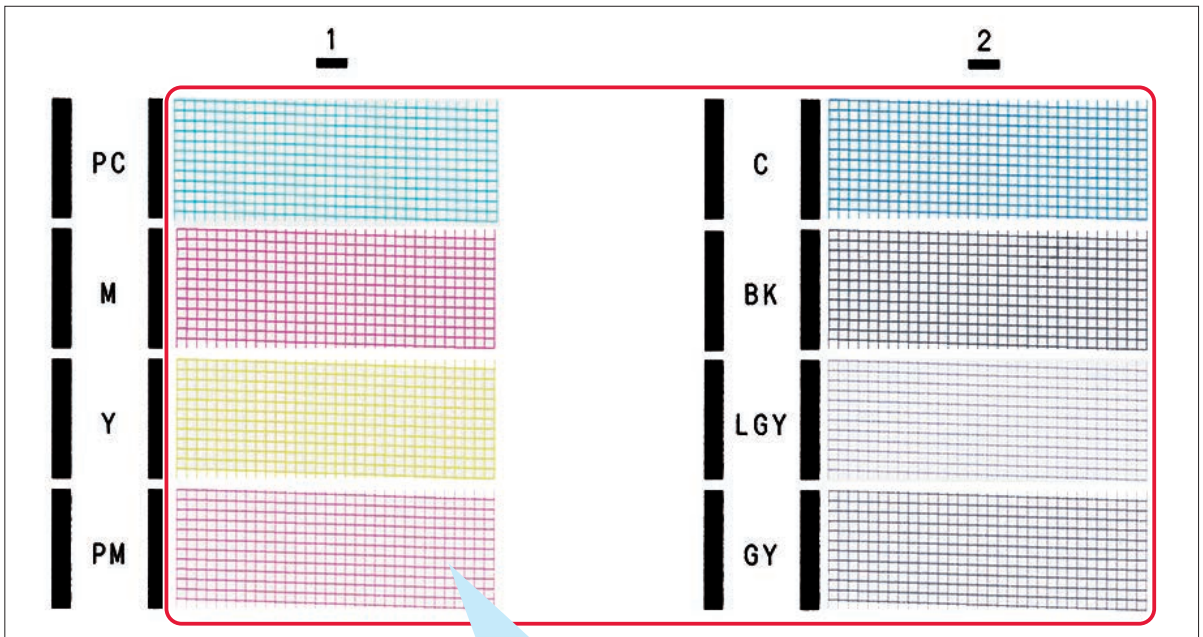
- 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。

※修理対応期間終了後は、消耗品（インクタンク）の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (●P.41)、クリーニング (●P.41)、強力クリーニング (●P.42) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



困ったときは

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon



- Q & A (よくあるご質問)

canon.jp/faq

お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。



- キヤノンお客様相談センター

0570-01-0015

【受付時間】 <平日/土> 9:00 ~ 17:00 (日/祝日、1/1 ~ 1/3、12/31 を除く)

PIXUS、インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※ 上記番号をご利用いただけない方は 050-555-90015 をご利用ください。

※ 受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ 詳細はキヤノンホームページ (canon.jp) をご確認ください。

(2021 年 10 月現在)

- キヤノン PIXUS ホームページ

canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※ 通信料はおお客様のご負担になります。

インクタンクについて

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するときは」(P.29) を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」(P.2) を参照してください。



BCI-66<M>



BCI-66<PC>



BCI-66<Y>



BCI-66<BK>



BCI-66<GY>



BCI-66<PM>



BCI-66<LGY>



BCI-66<C>